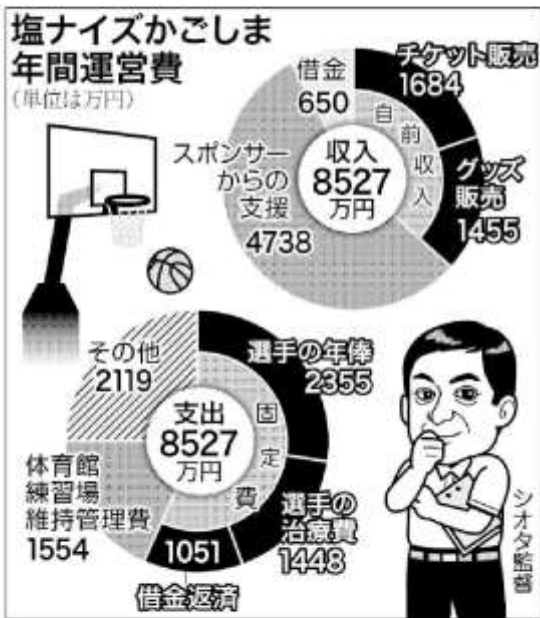


総額8527億円となった鹿児島県の2025年度一般会計当初予算案を、運営費8527万円のバスケットボールチームに例えると、厳しい財政状況が見えてくる。「塩ナイズかごしま」を率いる監督兼オーナーのシオタ氏は、昨年7月の契約更改で2期目(4年間)を任された。25年度は外国人選手を増やし定着させようと、新たに日本語学習支援に取り組み。和牛やアプリ、焼酎など県産品グッズの販路拡大にも力を入れる。

頭を悩ませるのは自主財源

自前収入4割弱

支援、借金でしのぐ



の確保だ。チケット販売(県税)は1684万円で過去

バスケットチームに例えると...

最多を更新したものの、収入全体の2割弱。グッズ販売の副収入(繰入金など)1455万円を加えても4割弱

より多くのファンに足を運んでもらい「稼ぐ力」を高めようと、新総合体育館計画を立ち上げたものの物価高で入札不調に。先行きが見通せない中、慎重な采配が求められる。

2025年2月8日付7面

【問1】 記事は、総額 8527 億円となった鹿児島県の一般会計当初予算案を何に例えていますか。文中の語句を抜き出して答えましょう。

()

【問2】 自主財源はバスケットボールチームのどのような活動に例えていますか。二つ答えましょう。

()

()

【問3】 バスケットボールチームのスポンサーからの支援は、県予算収入のうち、どの項目を例えていますか。次のア～ウから選びましょう。

- ア 地方税
- イ 地方交付税
- ウ 県債

【問4】 年々増えるバスケットボールチームの選手の治療費は、県予算支出のうち、どの項目を例えていますか。次のア～エから選びましょう。

- ア 人件費
- イ 土木費
- ウ 扶助費
- エ 教育費

【問5】 バスケットボールチームが「稼ぐ力」を高めようとしている計画とその現状について、記事中の語句を使ってそれぞれ説明しましょう。

計画()

現状()

【調べてみよう】 鹿児島県のホームページを検索し、2025 年度の実際の県の予算について詳しく調べてみよう。

* 習っていない漢字のよみがなや難しい用字用語の解説 一般会計(いっぱんかいけい) 状況(じょうきょう) 監督(かんとく) 兼(けん) 契約更新(けいやくこうしん) 支援(しえん) 焼酎(しょうちゅう) 販路(はんろ) 悩(なや)ませる 更新(こうしん) 繰入金(くりいれきん) 依存(いぞん) 県債(けんさい) 占(し)める 年俸(ねんぼう) 治療(ちりょう) 扶助費(ふじょひ) = 生活に困っている人や子育て世代、障害者などの生活を社会全体で支えるための費用 膨(ふくら)んだ 公債(こうさい) 稼(かせ)ぐ 慎重(しんちょう) 采配(さいはい) = (この場合は)多くの人にいろいろと指示を出すこと